

2021年6月22日作成

Ver.1.2

研究課題名	人工関節置換術における口腔管理の術後感染予防効果に関する多機関共同観察研究
所属（診療科等）	長崎大学医歯薬学総合研究科口腔保健学分野
研究責任者	五月女さき子
研究機関	本研究は長崎大学病院 口腔外科を中心に全国の約 28 施設で実施します。詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。
研究期間	長崎大学病院長許可日～2023年3月31日
研究目的と意義	人工関節置換術を受けた患者さんの、根尖病巣（根の感染）や歯周病などの口腔状況や、感染源になる歯の抜歯を含む周術期口腔機能管理が術後感染性合併症の発症頻度に影響するかどうかを検討することを目的とします。 本研究により人工関節置換術の術後感染性合併症に口腔内の感染巣の存在が関連しているかどうか明らかとなり、今後の術後感染予防法の確立に寄与することが期待できます。
研究内容	<p>●対象となる患者さん</p> <p>2018年4月1日～2021年9月30日の間に人工股関節置換術または人工膝関節置換術の手術を受け、また術前3か月～術後1か月の間に歯科（歯科口腔外科）を受診し口腔診査、パノラマ線検査または全歯のデンタルX線検査を受けた患者さんです。</p>
	<p>●利用する情報</p> <p>年齢、性別、BMI、既往歴、投与薬剤 術前血液検査（白血球数、ヘモグロビン、アルブミン、クレアチニン） 術前鼻腔細菌検査（施行せず、MRSAなし、MRSA検出） 手術日、手術時間、手術部位、手術法（人工股関節全置換術：THA、人工股関節骨頭置換術：BHA）、人工膝関節全置換術：TKA、人工膝関節単顆置換術：UKA）、抗菌薬の種類、量と投与期間 術後感染（創部感染、人工関節周囲感染、蜂窩織炎、敗血症）の発症の有無と発症時期 残存歯数、3mm以上の根尖病巣の有無、1/2以上の歯槽骨喪失の有無、4mm以上の歯周ポケットの有無、歯根破折、残根、抜歯の有無と抜歯時期 本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。</p>
	<p>●研究の概要・方法</p> <p>通常診療で得られたデータのみを利用して多機関で行う観察研究です。得ら</p>

	れたデータから人工関節置換術の術後感染に関係する因子を調べます。データは九州歯科大学口腔保健学科に送り解析します。
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>氏名：五月女さき子 長崎大学医歯薬学総合研究科口腔保健学分野</p> <p>住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号</p> <p>電話：095 (819) 7698 FAX 095 (819) 7700</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療安全課 095 (819) 7616</p> <p>受付時間 : 月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>

本院 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局

(相談窓口)

担当者：九州大学病院 口腔総合診療科 和田尚久

連絡先：〔TEL〕 092-642-6490